

市街地広報で自衛隊をアピール

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 三上2陸尉）は、10月20日（木）から10月27日（木）の内3日間、平塚駅、東海大学前駅及び伊勢原駅の3カ所で、高校生ら通学時間に合わせて市街地広報を行った。

同各駅は、多くの高校生たちが登下校に利用しており、11月以降に行われる自衛官候補生試験の受験者獲得を目指し、高校生を中心に、募集用リーフレットを配布した。

当初、高校生や市民らがリーフレットを受け取ってもらえるかとの不安はあったが、「自衛隊さん頑張ってください」「応援しています」との激励を受けるなど、自衛隊に対する関心や期待の大きさを確認することもできた。

平塚地域事務所は、「今後も、市街地広報等を通じて地域住民の自衛隊に対する理解促進に努めていきたい」としている。



東海大学前駅



平塚駅



伊勢原駅

市街地広報の様子

迷彩服・制服試着 ファミリーに大人気
藤沢市遠藤地区の文化祭で広報活動

神奈川地方協力本部藤沢募集案内所（所長 鳥津准陸尉）は、10月23日（日）、藤沢市にある遠藤公民館で開催された「第43回遠藤地区文化祭」において、広報ブースを設置し広報活動を実施した。

同文化祭は、子ども太鼓によるステージ発表や各種作品展など、地域の人々やサークルや地域団体が日頃の活動の成果を披露するイベントである。

自衛隊ブースでは、藤沢防衛協力会遠藤支部の支援を受け、自衛官制度説明や迷彩服・制服の試着を行うなど、地域住民との交流を図った。

特に、迷彩服・制服試着は小さな子供連れの家族に大人気で、近くにいた他の来場者からも、「かっこいい」「かわいい」との声が聞かれた。藤沢募集案内所は、「今後も様々なイベントに積極的に参加し、地域との交流を深めていきたい」としている。



お母さんと一緒に・・・

大型ショッピングモールで自衛隊をPR

神奈川地方協力本部横浜出張所（所長 服部3陸佐）は、10月26日（水）、横浜市港北区にある大型ショッピングモール「トレッサ横浜」で行われた秋季防災訓練において、広報ブースを設置し広報活動を実施した。

同訓練では、横浜市消防局による消火器の操作訓練や日本赤十字社によるAED操作訓練などが行われるとともに、自衛隊ブースでは、第31普通科連隊（武山）の支援を受けて高機動車の装備品展示及び災害派遣活動のパネル展示を実施した。特に、展示した高機動車には、多くの子供たちを中心に買物客の長蛇の列ができるなど大人気で、「自衛隊さん、いつもありがとう！」「大変なお仕事ですが、頑張ってください」などの声も聞かれた。

横浜出張所は、「今後も、地域に密着した様々なイベントを通じて自衛隊の活動を発信し、防衛基盤の育成に努めたい」としている。



車両展示の様子



将来は自衛官になる！